

＜JRA特別振興資金事業・総合馬術強化事業＞

日本国内における総合馬術優良競技馬の貸付けについて

公益社団法人日本馬術連盟

総合馬術本部

総合馬術選手の育成・強化のため実施している総合馬術優良競技馬貸付事業において、2026 年開催されるアジア大会での団体・個人の金メダル獲得を目指し、以下の馬匹 1 頭について改めて貸し付けを行います。貸し付けを希望する方は、所定の書式にて期日迄に日本馬術連盟事務局まで申し込んでください。

1. 貸付対象馬（1 頭）

ヴィックデュジゾール JRA 16 歳／セン／黒鹿／セルフランセ

2. 応募条件

- ・ 応募時点で令和 6 年度日馬連総合馬術ナショナル／プログレスチームメンバー（ジュニアメンバー除く）であること。
- ・ 過去 3 年以内に日本馬術連盟主催総合馬術大会（2 ★以上）での完走実績があること。
- ・ 現時点で優良競技馬を貸与されていないこと。

3 : 申し込み締め切り : 2025 年 2 月 27 日（木）15 時必着

E-mail tagami@equitation-japan.com

郵送の場合 : 104-0033 東京都中央区新川 2-6-16 馬事畜産会館 6 階

（公社）日本馬術連盟 総合馬術担当

4 : 選考方法

一次審査 : 書類審査

2 月 27 日（木）に書類審査通過者に事務局よりメールにて連絡。

二次審査 : 実技審査・面接

3 月 5 日（水）馬事公苑にて実技審査・面接を行い合格者を決定。

詳細については後日、一次審査通過者にメールにて連絡。

5 : 合格発表

- ・ 3 月 6 日（木）合格者へ連絡。

6：馬の引き渡し

3月6日（木）JRA馬事公苑での引き渡しとする。

選手の活動拠点としている厩舎への輸送に係る費用は選手の負担とする。

7：貸与期間（予定）

2025年3月6日から2025年12月31日まで

※原則として2026年1月1日以降も貸与継続することを前提とする。

8：貸与が決定した際に提示する誓約を受諾すること。

主な内容は以下の通り。

- ・馬の飼養管理責任者は当該選手とする。
- ・日常の飼養における給餌、給水に係る経費は選手の負担、健康管理、けがの治療に係る治療費、ワクチン接種などは選手の責任において管理し、費用等はすべて自己負担とする。
- ・基本的トレーニングメニューは各自で企画・実行すること。
- ・所定の計画書・報告書を定期的に提出すること。
- ・監督が指定する強化合宿や競技会に参加すること。
- ・通常の管理下において、当該馬が死亡あるいは予後不良となった場合、特段の過失がない限り連盟はその責を騎乗者に求めない。
- ・引き渡し後、飼養管理の不充分、競技成績が思わしくないなどのほか、戦略的判断により馬匹を引き上げ、あるいは他の選手との乗り替わりなどを指示する場合がある。その際には必ず従うこと。
- ・翌年以降の継続貸与については、貸与の期限までに監督とコーチが協議の上決定する。